

# 夜間学校ニュース

1988年3月11日  
西成区萩之茶屋2の  
8の9 旅路の里気付  
釜ヶ崎夜間学校

### 在日朝鮮人・韓国人の 指紋押なつ拒否断固支持！

定住外国人に市民権を

## 手帳を取り上げられた

### 二人は今...

みんなで つくろう  
みんなの 会館  
三人よれば何とかの知恵

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

先週の夜間学校には、手帳を取り上げられた仲間が二人、参加した。二人とも四月までに五百円もつてくれば、手帳を使えるようにする、あとは分刺して払えばいいと、取安からいわれているそうだ。そのうちの一人、仮にAさんとしておくが、Aさんは、みかけは大目の体で文

夫そうに見えるが、痛風とアルコール依存の病を持っており、今までは、認定の金を計画的に使って生活をきてきたそうだ。それが、手帳を取り上げられたので、仕事に行く日も増やさざるをえなくなり、両手の指先が痛むのをがマシにして、昔、習い覚えた仮ワク大工としてガンバツて

## 仲間の死

本籍・住所・氏名不詳、55〜60歳の男性、身長156センチ、長髪、面長、中肉、一見労働者風、着衣らくだ色ジャンパー・ねずみ色ズボン・茶色シャツ・たてごまカッターシャツ・紺色トレーニングスボン・絹製靴下、遺留金品現金325円・たばこ(ハイライト・わかば各一箱)・水道栓・爪切・黒色手提げカバン・帽子  
右の者は、昭和60年11月12日午前9時30分、阿倍野区阿倍野筋4-1-15阪神

高速道路高架下にて発見されたもので、同日午前1時頃、同所において虚血性心疾患のため死亡したものと思われる。なお、身柄引取り不明につき検視解剖のうえ北斎場にて火葬に付したので、心当りの方は当区役所まで申出て下さい。  
大阪市 阿倍野区長  
★心疾患の精神に異常ある病。神経の病。②心労のため病気になること。「広辞苑オニ版」  
虚血というのは、強度の貧血のことではあるまいかと思ふ。ようするに、栄養失調と



いるという。

ともかく、収入だけは良くな  
ったという。しかし、それだけ  
酒にまわる金も増えたというこ  
とで、以前にまして酒の量が増  
えて、体をこわす前の状態に戻  
っているようだ。

手帳の取り上げで、確かに労  
働者らしく働くようにはなっ  
たが、自分の体の状態を考え、酒  
の量もあまり増えないうような生  
活パターンを確立していたAさ  
んの生活パターンの変更をよぎ  
なくさせ、ひよっこすること、A  
さんの寿命を縮めることになっ  
ているのではないだろうか。

もう一人、仮にBさんとして  
あくが、Bさんも、確実に仕事  
に出る日が増えた分だけ、深酒  
する日も増えて、自分自身でキ  
キ感を持つようになったという。

Bさんも、もともと仕事に

く日を少なくしていたのは自分  
の体(彼の場合は精神状態)に  
合わせてのこと、これでも、手  
帳取り上げのために、寿命を縮  
める日々を送らざるをえなくな  
っているといえるだろう。

確かに、雇用保険は、働いた  
日に印紙を貼ってもらい、その  
枚数によってアスレ手当を支給  
されるという、労働者の最厚生  
活保障のための保険だ。

だから、充分に働けなければ、  
労働保険ではなく、福祉の方で  
みてもらえべきだ、というのは、  
スジ論として判る。

しかし、Aさんも、Bさんも  
二人とも、十代の後半からこの  
仕事で働き続けてきて、今はバ  
リバリ働けなくなったのだ、と  
いうことを思えば、二人が、労  
働者としての生活パターンの中  
で生活したいとしていることを

悪いことだとは思えないと思つ。  
福祉にかかるといふことは、  
福祉受給者の生活パターンにな  
るといふことであり、労働者で  
はなくなるという事だ。

就労日数は少ないとはいえず、  
時には働き、ドヤやパートで  
住み、ときとして仲間と酒を飲  
むという労働者の生活パターン  
内になんとか留まっていたとい  
うAさん、Bさんの心情は、  
充分に理解できるし、認められ  
ても良いと思つ。

そのような生き方が認められ  
ないという現在の労働、福祉行  
政の考え方は、あやまりであり、  
ただそれではいけないと思つ。

釜ヶ崎の福祉は、施設収容型  
で、ドヤで生活保護は受けられ  
ない、また、生活保護を受けれ  
ば、仕事に行くことをウシロメ  
タク感を感じなければならなくなる。

釜の労働者は、まだまだ少し  
の助力があれば一人で生活を維  
持できるという状態では、生き  
て行くことができず、体の調子  
なんかに関係なく、ともかく、  
体がボロボロになって、どうし  
ても生きて行くことができぬよ  
うになって、はじめは行政の助  
けがあてにできる。お更相の存  
在は、あてにしても中々にあず  
かしいものになっているが。

いざれにしても、みすみす釜  
の労働者がツブされるにまかせ  
れぬことがないように、個人  
それぞれに手直しをしようと同時  
に、行政に要請としてつきつけ  
ていかねければならぬ。

当面、新今宮小中学校の跡地  
利用の中で、何を実現していけ  
ば、仲間のためになるのかが、  
早急に考えられ、まとめられな  
ければならぬ。